

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年8月12日

【四半期会計期間】 第112期第1四半期(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

【会社名】 光村印刷株式会社

【英訳名】 MITSUMURA PRINTING CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 二瓶春樹

【本店の所在の場所】 東京都品川区大崎一丁目15番9号

【電話番号】 03(3492)1181(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役執行役員 嶋山芳夫

【最寄りの連絡場所】 東京都品川区大崎一丁目15番9号

【電話番号】 03(3492)1181(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役執行役員 嶋山芳夫

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第111期 第1四半期 連結累計期間	第112期 第1四半期 連結累計期間	第111期
会計期間	自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日	自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日	自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日
売上高 (千円)	4,364,939	4,487,557	18,511,337
経常利益 (千円)	170,123	109,311	522,293
四半期(当期)純利益 (千円)	105,644	47,129	359,346
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	33,142	346,729	944,266
純資産額 (千円)	16,587,134	17,485,038	17,458,942
総資産額 (千円)	27,744,924	29,107,790	28,192,101
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	3.29	1.48	11.20
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 (円)			
自己資本比率 (%)	59.3	59.6	61.5

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成していますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していません。

2. 売上高には、消費税等は含まれていません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在していないため記載していません。

2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営んでいる事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 財政状態

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ9億15百万円増加の291億7百万円となりました。これは主に有形固定資産及び投資有価証券の増加によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ8億89百万円増加の116億22百万円となりました。これは主に設備関係支払手形の増加によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ26百万円増加の174億85百万円となりました。これは配当金の支払による利益剰余金の減少はありましたが、その他有価証券評価差額金が増加したことなどによるものです。

(2) 経営成績

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、昨年冬の政権交代に伴う大型景気対策や金融緩和政策への期待感から過度な円高が是正され株式市場は活性化されるなど、景気回復の兆しが見られますが、海外景気の下振れが引き続き景気を下押しするリスクとされ、先行きは依然として不透明な状況が残っています。

印刷業界におきましては、得意先の経費削減による印刷需要の減少、受注競争の激化による単価下落、出版市場の縮小等、経営環境は依然として厳しい状況が続きました。

当社はこのような情勢のもと、グループの総力を挙げて営業強化施策の実行に努める一方、プリプレス部門の統合や生産管理機能の一元化に取り組みました。

当第1四半期連結累計期間の売上は44億87百万円(前年同期比2.8%増)となり、損益面では、営業利益は97百万円(前年同期比36.3%減)、経常利益は1億9百万円(前年同期比35.7%減)、四半期純利益は47百万円(前年同期比55.4%減)となりました。

セグメント別の業績を示すと次のとおりです。

印刷事業

新聞関連の売上減少はありましたが、金融関係の宣伝用印刷物や伝票類の増加があり、売上高は41億52百万円(前年同期比2.1%増)、セグメント利益(営業利益)は1億44百万円(前年同期比2.7%増)となりました。

電子部品製造事業

タッチパネル製品の売上は増加しましたが、得意先の生産調整もあり、売上高は2億85百万円(前年同期比19.9%増)、セグメント損失(営業損失)は1億9百万円(前年同期は55百万円の損失)となりました。

不動産賃貸事業

売上高は86百万円(前年同期比6.2%減)、セグメント利益(営業利益)は61百万円(前年同期比8.2%減)となりました。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間の研究開発費の総額は48,735千円です。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	99,478,000
計	99,478,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成25年6月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成25年8月12日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	33,634,203	33,634,203	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数は1,000株です。
計	33,634,203	33,634,203		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年4月1日～ 平成25年6月30日		33,634,203		5,607,886		4,449,556

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式1,891,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 31,698,000	31,698	
単元未満株式	普通株式 45,203		
発行済株式総数	33,634,203		
総株主の議決権		31,698	

- (注) 1. 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式176株が含まれています。
2. 当第1四半期会計期間末日現在の「発行済株式」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成25年3月31日)に基づく株主名簿による記載をしています。

【自己株式等】

平成25年6月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 光村印刷株式会社	東京都品川区大崎1-15 -9	1,891,000		1,891,000	5.62
計		1,891,000		1,891,000	5.62

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。)に基づいて作成しています。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(平成25年4月1日から平成25年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けています。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,176,297	2,798,897
受取手形及び売掛金	1 2,939,041	1 3,138,421
製品	495,378	532,721
仕掛品	474,261	433,832
原材料及び貯蔵品	137,313	147,391
その他	307,210	371,128
貸倒引当金	1,750	1,750
流動資産合計	7,527,752	7,420,642
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,223,247	8,137,668
機械装置及び運搬具（純額）	2,070,275	2,397,744
土地	2,953,630	2,945,201
リース資産（純額）	2,147,372	2,381,320
その他（純額）	274,473	304,284
有形固定資産合計	15,668,999	16,166,219
無形固定資産	11,320	32,425
投資その他の資産		
投資有価証券	4,377,799	4,829,942
その他	711,575	763,905
貸倒引当金	105,345	105,345
投資その他の資産合計	4,984,029	5,488,502
固定資産合計	20,664,349	21,687,147
資産合計	28,192,101	29,107,790

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1 2,823,562	1 2,721,662
短期借入金	3,130,000	3,130,000
リース債務	612,536	659,268
未払法人税等	52,537	43,954
賞与引当金	180,743	55,375
その他	1,019,570	1,721,419
流動負債合計	7,818,951	8,331,680
固定負債		
リース債務	1,692,682	1,898,670
退職給付引当金	725,118	743,758
役員退職慰労引当金	34,709	34,850
負ののれん	11,858	9,486
その他	449,839	604,305
固定負債合計	2,914,207	3,291,072
負債合計	10,733,159	11,622,752
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,607,886	5,607,886
資本剰余金	4,449,556	4,449,556
利益剰余金	7,159,740	6,889,439
自己株式	712,167	712,570
株主資本合計	16,505,015	16,234,311
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	822,257	1,116,164
その他の包括利益累計額合計	822,257	1,116,164
少数株主持分	131,669	134,562
純資産合計	17,458,942	17,485,038
負債純資産合計	28,192,101	29,107,790

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	4,364,939	4,487,557
売上原価	3,572,831	3,748,529
売上総利益	792,108	739,027
販売費及び一般管理費	639,429	641,737
営業利益	152,678	97,290
営業外収益		
受取利息	414	265
受取配当金	34,870	35,807
受取家賃	4,335	3,974
負ののれん償却額	2,371	2,371
その他	7,915	2,399
営業外収益合計	49,907	44,819
営業外費用		
支払利息	22,475	23,179
売上割引	7,913	8,423
その他	2,073	1,194
営業外費用合計	32,463	32,797
経常利益	170,123	109,311
特別損失		
固定資産除却損	-	36,383
特別損失合計	-	36,383
税金等調整前四半期純利益	170,123	72,927
法人税、住民税及び事業税	75,692	37,662
法人税等調整額	16,447	17,556
法人税等合計	59,244	20,105
少数株主損益調整前四半期純利益	110,878	52,822
少数株主利益	5,233	5,692
四半期純利益	105,644	47,129

【四半期連結包括利益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	110,878	52,822
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	144,020	293,907
その他の包括利益合計	144,020	293,907
四半期包括利益	33,142	346,729
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38,375	341,036
少数株主に係る四半期包括利益	5,233	5,692

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形については、当第1四半期連結会計期間末日は金融機関の休日でしたが、満期日に決済が行われたものとして処理しています。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
受取手形	62,162千円	28,687千円
支払手形	24,011千円	17,200千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及び平成22年3月31日以前に発生した負ののれんの償却額は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
減価償却費	390,335千円	317,065千円
負ののれんの償却額	2,371千円	2,371千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	385,717	12.00	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の
未日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	317,430	10.00	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の
未日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	印刷	電子部品 製造	不動産賃貸	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,068,160	238,157	58,622	4,364,939		4,364,939
セグメント間の内部 売上高又は振替高			34,094	34,094	34,094	
計	4,068,160	238,157	92,716	4,399,034	34,094	4,364,939
セグメント利益又は 損失()	141,059	55,803	67,422	152,678		152,678

(注) セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	印刷	電子部品 製造	不動産賃貸	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,152,588	285,646	49,321	4,487,557		4,487,557
セグメント間の内部 売上高又は振替高			37,612	37,612	37,612	
計	4,152,588	285,646	86,934	4,525,169	37,612	4,487,557
セグメント利益又は 損失()	144,917	109,492	61,864	97,290		97,290

(注) セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は次のとおりです。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
1株当たり四半期純利益	3円29銭	1円48銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益(千円)	105,644	47,129
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益(千円)	105,644	47,129
普通株式の期中平均株式数(千株)	32,143	31,742

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在していないため記載していません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年8月9日

光村印刷株式会社

代表取締役社長 二瓶 春樹 殿

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 中 原 健

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 山 田 円

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている光村印刷株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間(平成25年4月1日から平成25年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、光村印刷株式会社及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。